

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ジャルダン 兵庫教室		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 29日		2025年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		2025年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ワンフロアな為、職員が子どもたち全体を見渡すことができ、安全管理がしやすい。	誰がどの場所にいるか、職員同士が意識をしている。	職員同士で支援している場を離れる時に、声掛けをする。
2	ワンフロアでグループ活動をスムーズに行うことができる。	事前に何時から始めるか、どのタイミングで始めるか等職員同士で話し合いをしている。	できるだけ多くの子供に参加してもらえるよう、活動内容を工夫する。 継続して話し合いを行う。
3	活動について話し合い、様々なアイデアが出るようにしている。	児発・放デイ共に楽しめるように考えている。	職員の視点や観点の違いを活用していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学習を行うときに周囲の音や動きに気を取られやすい。	壁や仕切りが少ないため、音が響きやすい。 子ども同士の距離が近くなる。	学習をする時はできるだけ一緒にしたり、学習が終わっている子どもには静かな活動をしてもらうよう工夫している。
2	利用人数が増えると、活動場所が狭くなる可能性がある。	1つ1つのエリアに入れる人数に限りがある。	人数調整や活動内容を考える。
3	静養室を上手く活用できていない。	部屋が違う為、行きにくい。	同じ部屋で新たにクールダウン場所を作る。